

活動番号



Let's Enjoy Minamiechizen Town!!

今村 美吹

■活動内容

①カフェの紹介ブック作り

甘味処てまり、Trunk、Orion Bake、sou's cafe、PIZZERIA ROSSOの5つのお店のオーナーさんにインタビューを行い、作り方や材料のこだわりや、オーナーさんのお店や町に対する想いを尊重しながら紹介ブックを作る。

②町民の自主スポーツサークルの紹介

南条地区で行われている自主スポーツサークルを中学生に紹介し、スポーツを通して町民と交流していくことの楽しさを伝える。

③南越前町トランプ

小中学生向けに、遊べるパンフレットとして町内の名所や自然をデザインしたトランプを作成する。

④ふるさと交流学習

南条中学校1学年に「ふるさと交流学習」の講師として自分のまちみらいチャレンジでしてきた活動を発表する。

■町との関わり

取材場所: 甘味処てまり、Trunk、Orion bake、sou's cafe、PIZZERIA ROSSO

町内の各スポーツサークル (NSVCやバドミントンクラブなど)

南条中学校校長先生をはじめ諸先生方、南越前町教育委員会白井眞様、赤星昇様、各カフェのオーナー様、バドミントンクラブ代表土島博道様、ショートテニスクラブ代表玉村勝博様にご協力いただきました！心から感謝申し上げます！

■情報発信

南条中学校でふるさと交流学習を開きました。町内のカフェや自主スポーツサークルを紹介し「行ってみたい」など温かい反応を得られただけでなく、実際に訪れスポーツを楽しむ生徒が増えました。南越前町トランプを使ったゲームでは笑顔で遊ぶ生徒たちの姿が見られ、「知らなかった場所や食べ物を知れてよかった」「友達と遊びながら学べるのが楽しい」と地域学習にも貢献することができました。

■成果 (変化)

私は生まれてから19年間南条で暮らしてきました。まちみらいチャレンジを始める前は、正直南越前町に対して今の自分ほど熱い思いはありませんでした。「ずっとここに住んでいるから、なんとなく大人になっても住み続けるのかな」くらいにしか思っていませんでした。でも、この活動を通して、自分自身が南越前町の観光地を訪れたり、町民の方々と交流が増えていったりしたことでその気持ちが大きく変わりました。大人になっても、もしこの町を出ていくことになっても南越前町をふるさとと言えることに誇りや喜びを感じるようになりました。そして、そう思えるようになったのは町民の優しさに気づけたからです。町内を散歩していると挨拶してくれたり、自然の名所に行くとベストスポットを教えてくれたりします。カフェのオーナーさんにインタビューをした際には、お店を開業時に町民の方々が進んで準備を手伝ってくれたという温かいエピソードを聞きました。そういった優しい町民の一員として、私もこれから他人に思いやりをもって接していけたらいいなと思います。また、中学校での発表では、中学生が「私も今村先輩みたいに町をPRする活動がしたい」と自分にあこがれを持ってくれる生徒もいてうれしく思いました。私は、今までの活動を通して町の活性化に関わる仕事をしたいと思いました。そして、私の次の世代を生きていく子供たちに南越前町の良さや南越前町で暮らす楽しさを伝えていきたいです。子供たちがこの場所で多くの経験をし楽しい思い出を作ることで、南越前町が自分自身のかけがえのない大切な場所になるように、私ももっと町のために今後も活動していこうと思います。

■活動に関する写真等



ふるさと交流学习の様子



福井新聞
2021/02/02



バドミントンを習う
中学生の様子



カフェ紹介ブック